



若木

流山市立南流山小学校
校長 小島 秀代
(在校児童数 966人)
令和 7年 1月 7日

<https://schit.net/nagareyama/nanryusyou/>

令和6年度学校教育アンケート結果について

【アンケート結果より】

ほとんどの項目にて、9割強の肯定的な評価をいただくことができました。これも保護者の皆様や地域の方々の多くの支えがあったからこそ感じております。

特に、保護者の皆様からは「行事等を通して心豊かな子を育てようとしている」において、高評価をいただきました。今年度は、保護者の皆様のご協力のお陰で5年ぶりとなる全校児童による運動会を実施することができました。1月末には、南流山小学校のマスコットキャラクター航空写真撮影も予定されております。次年度は、第二小学校との交流を含め、学校行事等の充実を図りながら、心豊かな児童の育成に一層努めて参りたいと思います。

また、児童からは「学校は分かりやすい授業の実践・進んで考える子を育てている」において、昨年度より3%の上昇が見られました。今年度より、算数の校内研究を開始し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」について学年・学校全体で研修をすすめてきたことによるものであると考えられます。今後も、南流山小学校の宝であり、積み上げてきた外国語教育の実践を大切にしながら、算数の研修をさらにすすめていきたいと思ひます。

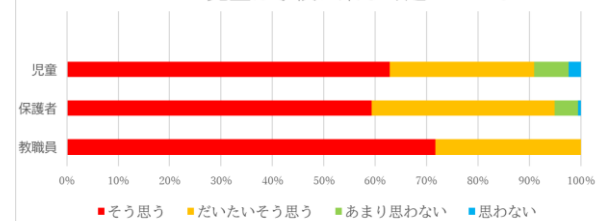
一方で、「元気なあいさつができる」「いじめ防止に対し丁寧かつ適切な対応をしている」「一人ひとりの教育的ニーズに対応した教育」では、昨年度よりポイントが下がりました。

今年度、特にいじめ防止については、外部機関との連携を図りながら実践に取り組んで参りましたが、次年度はさらに、いじめ防止に対する手立てや個に応じた指導・支援の手立てについて全職員で研修に取り組み、対応力を向上させていきたいと思ひます。また、あいさつについては、地域の皆様のお力もお借りしながら、意識化を図って参りたいと思ひます。

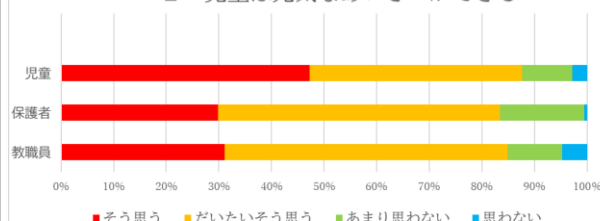
【ご意見から】

様々な視点でご指摘をいただき、大変参考になりました。いただいたご意見を真摯に受け止め、学校全体で努力して参ります。ご指摘以外にもたくさんの励ましのお言葉をいただくことができました。これらの言葉に、本校教職員は勇気をもらい温かい気持ちになりました。本当にありがとうございました。今後もさらに、保護者の皆様をはじめ、地域や学校運営協議会、PTA、地域学校協働本部、南流山地区社会福祉協議会等の皆様と連携をし、教育活動の向上を図って参ります。教育活動の向上は学校のみの方では実現しません。今後、共に生きる社会を創り出す子どもたちが、思いやりの心を持ち「ふわふわ」言葉で伝え、健康に気を付け「すくすく」成長し、「わくわく」進んで考え表現する子となるよう、保護者・地域の皆様のお力をお借りしながら教職員一同尽力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

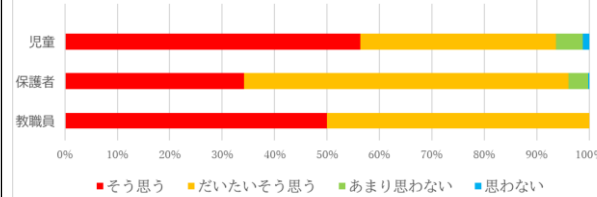
1 児童は学校に楽しく通っている



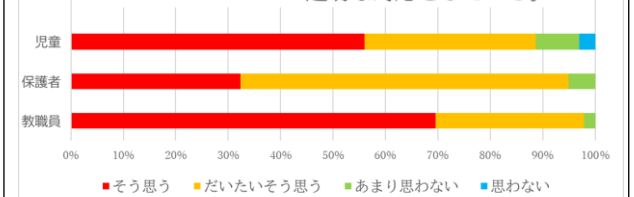
2 児童は元気なあいさつができる



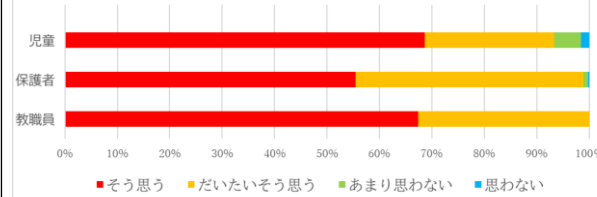
3 学校は分かりやすい授業の実践・進んで考える子を育てている。



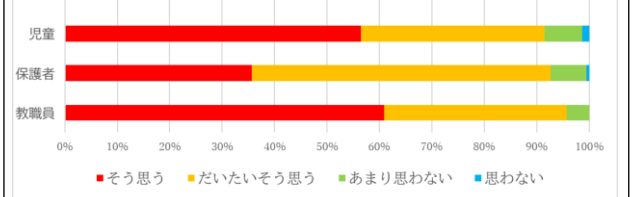
4 学校は、いじめ防止に対し丁寧かつ適切な対応をしている。



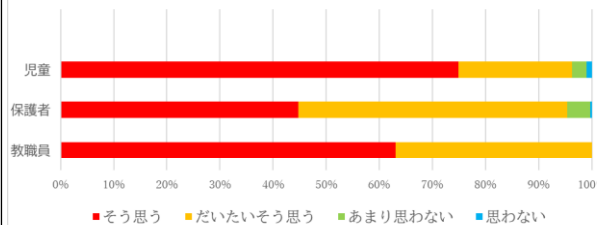
5 学校は、学校行事や学年行事を通して、心豊かな子を育てようとしている。



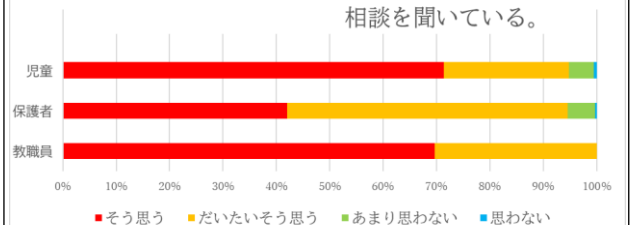
6 学校は、一人ひとりの教育的ニーズに対応した教育（特別支援教育）を行っている。



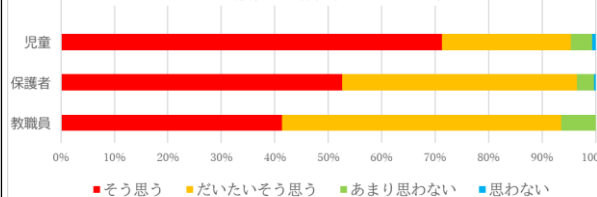
7 学校は、安全な環境に配慮している。



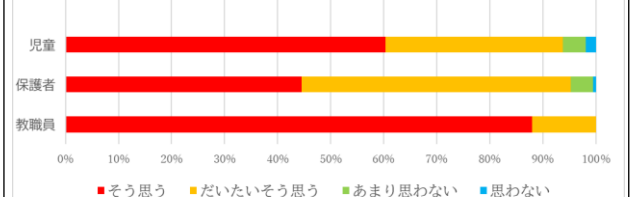
8 学校は、児童・保護者からの意見や相談を聞いている。



9 職員は、適切な言葉遣いや服装で指導している。



10 学校は、学校の様子を知らせている。



※グラフは、「そう思う」(赤)、「だいたいそう思う」(オレンジ)、「あまり思わない」(緑)、「思わない」(青) で表しています。